

さぬき

《発行元》 社会福祉法人弘善会 児童養護施設讃岐学園

〒761-0322 香川県高松市前田東町569-2 TEL (087)847-5171 FAX (087)847-5173

ホームページ <http://www.kouzenkai.jp/> e-mail sanukigakuen@kouzenkai.jp

[題字] 真言宗善通寺派管長 櫻原禪澄 大僧正猊下



社会人になって40年が経ちました。その間、社会の状況は随分と変わりました。情報関連一つをとっても、手作業からパソコンへと処理能力が格段に飛躍しましたし、情報の公開や個人情報の保護などの情報管理も厳しく求められるようになりました。また、近年、携帯電話やスマホなどのIT機器の急速な普及により、世界の人々や地域のネットワーク化が進み、多くの情報のやり取りが即時に行えるようになりました。今後、AIや車の自動運転などの技術が進展し、どのような未来がさらに開かれて行くのでしょうか……。

さて、昨年8月、国において「新しい社会的養育ビジョン」が示されました。社会的養護が必要な子どもを家庭的な環境で育てるため、今後、里親・ファミリーホームへの委託を推進することが打ち出され、一方、施設には、小規模化や高機能化、多機能化が求められています。この大きな変化に、全国の多くの施設で戸惑いや混乱がありますが、今後、子どもたちへの支援が一層、充実できるよう、これまで培った良いものを残しつつ、時代の変化に合わせ見直しを行っていくことも施設にとって大事なことの一つです。こうしたことから、建設後約30年、施設の老朽化が進む中で子どもたちへの良好な住環境を確保するため、今年度、施設をリフォームし、ビジョンを踏まえて一部小規模グループケア化する工事をしています。

工事は約九か月かかりますので、一日園長や学園まつりなどの行事は休止したり、見直しをしなければなりません。工事期間中、子どもたちを始め、多くの方々にご迷惑やご心配をおかけしていますが、何卒、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

児童養護施設 讃岐学園 園長 藤井 敏孝

大規模改修を行っています

施設の大規模改修工事について（お知らせ）
施設の老朽化等に伴い改修工事を行っています。

1 工事内容

- (1) ほぼ全室の内装をリフォーム（天井、内壁、床の貼り換え）
- (2) 居室部分の東半分の小規模グループケア化（4ユニット化）
- (3) 外壁、屋上部分の補修

2 工事期間（予定） 平成30年7月2日～平成31年3月末日（予定）

工事に伴い、近隣の皆様、関係者の皆様におきましては、工事車両の出入りや、作業音など何かとご迷惑をおかけしていますが、どうぞご理解、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

また、今年度は毎年秋に開催しておりました『さぬき学園まつり』も中止とさせていただきます。



平成29年度 事業活動計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日 （単位：円）

勘定科目	決算額
児童福祉事業収益	
措置費収益	230,796,728
その他の事業収益	7,291,360
経常経費寄附金収益	1,453,460
サービス活動収益計①	239,541,548
人件費支出	150,100,516
事業費支出	41,999,138
事務費支出	14,663,589
減価償却費	12,962,621
国庫積立金特別積立金取崩額	-7,755,857
サービス活動費用計②	211,970,007
サービス活動増減差額③（①-②）	27,571,541
サービス活動外収益計④	2,097,840
サービス活動外費用計⑤	0
事業活動外収支差額⑥（④-⑤）	2,097,840
経常増減差額⑦（③+⑥）	29,669,381
特別収益計⑧	134,702
特別費用計⑨	1,900,001
特別増減差額⑩（⑧-⑨）	-1,765,299
当期活動増減差額合計⑪（⑦+⑩）	27,904,082
前期繰越活動増減差額⑫	136,535,755
当期末繰越活動増減差額⑬（⑪+⑫）	164,439,837
その他積立金取崩額⑭	0
その他積立金積立額⑮	26,000,000
次期繰越活動増減差額⑯（⑬+⑭-⑮）	138,439,837

貸借対照表

平成30年3月31日現在 （単位：円）

資産の部	
流動資産	75,620,592
固定資産	618,717,782
基本財産	477,709,806
その他の固定資産	141,007,976
資産の部合計	694,338,374
負債の部	
流動負債	7,906,263
固定負債	9,011,047
負債の部合計	16,917,310
純資産の部	
基本金	324,686,000
国庫補助金等特別積立金	98,495,227
その他の積立金	115,800,000
次期繰越活動増減差額	138,439,837
純資産の部合計	677,421,064
負債及び純資産の部合計	694,338,374

間 い 新 の 園 岐 讚



一月から讚岐学園で保育士として働かせていただいています。石崎正教と申します。大学時代は体育を専攻していましたが、運動嫌いをなくすには幼児期からと考え、保育の勉強を始めました。その時、児童養護施設に興味を持ち、働きたいという思いが強くなったことがきっかけです。働きはじめてからは子どもとの信頼関係を築くことから考えました。コミュニケーションやスキップを計り、誠心誠意接しているつもりでも、全く指示が通らなかつたり、対応が難しいと感じることもたくさんあります。しかし「ありがとうございます」と言われたり元気な姿を見ると頑張ろうという気持ちにさせられ元気をもらっているんだな感じます。毎日が勉強で先輩の接し方を見て聞いて学び、実践してみるときさまさまな顔を見せてくれます。一人ひとりの思いにできる限り応え、長所を引き出せるよう努力していきま。まだまだ未熟ですが子どもたちと共に成長できるように頑張りますのでご指導のほどよろしくお願い致します。



はじめまして。今年度より讚岐学園に入職しました立岡光輝と申します。大学時代の障がい者の小規模通所施設でのアルバイトを通して、福祉の仕事に魅力を感じ将来は福祉の仕事に携わりたいと考えていました。縁があり、魅力を感じていた福祉の仕事に就くことができ大変うれしく思います。讚岐学園は明治から続く歴史ある児童養護施設であり、そのことに誇りと責任を持ち職務を全うせねばと強く思っています。今はエネルギーいっぱいの子どもたちに圧倒されてばかりで、付いていくのがやっとです。まだ自分の役割とはなんだろうと模索中ですが、子どもたちが大人になった時に讚岐学園っていい所だったなと思ってもらえるように全力で子どもたちと関わるのが今の目標です。また、子どもたちとの関わりは、素直さや優しさなど自分が忘れていたものを出させてくれます。本当に毎日が勉強で大変ですが非常にやりがいを感じます。子どもたちにとって、讚岐学園にとって必要な存在になれるように精一杯頑張るので、ご指導のほどよろしくお願い致します。



この度、四月から讚岐学園の女子寮で働かせて頂いています木村加奈と申します。二年前にここで実習生として初めて来ました。実習を通して子どもたちの喜怒哀楽を真近で見ているうちにもっと子どもたちと関わっていききたい、私に出来ることはないかなど思い始めました。なのでここに勤められることになって本当に嬉しく思います。いざ子どもと関わる中で子どもとの接し方に難しさを感じたり、やっと大人になったばかりの未熟な私に何が出来るのだろうと不安ですがその都度、先輩方にアドバイスを貰い自分なりの言葉で接するよう努めていきたいと思えます。子どもたちと歳が近い分、子ども一人一人関わっていき子どもへの気持ちを理解した上でどんな声掛けをしていけばいいか普段の子どもの様子や先輩方の動きを見て行動・言動していきたいと思います。私自身笑顔と元気だけはとりえなのでとりえを活かして子どもと一緒に成長できるよう頑張りたいと思います。これからたくさんご迷惑をかけるとは思いますがご指導の方よろしく願います。

讚岐学園後援会からのお知らせ



平成30年1月1日、新しく高松グリーンロータリー財団委員長岩村様を後援会長に迎え、3月、後援会の適正な運営に資するため、運営委員会を開催致しました。これまで子どもたちの支援への具体的な、使用規定等取り決めがなく、その都度関係各所に相談させて頂き使用しておりましたが、この度、後援会会長をはじめ、地域や学校等6名の委員で構成する委員会において、具体的な使用規定を取り決めて頂きました。今年度より卒園生にそれぞれ新生活に向けての祝い金と運転免許取得のための費用への補助(一部)、入所児童への物品購入及び習い事等の費用、地域社会への貢献にかかる費用等に使用することとし、皆様のお気持ちに添い、これからもお預かりしている大切な会費を、子ども達のために使わせて頂きます。今後、収支決算も併せて広報、またはHPにてご報告させて頂きます。

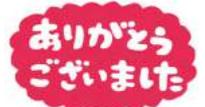
職員一同、心新たに参ります。
これからも讚岐学園後援会にご支援、ご協力のほど、よろしくお願い致します。
讚岐学園後援会については広報、HPにてご確認ください。
讚岐学園後援会事務局長 藤井 敏孝

多くの方々のご厚志に深く感謝いたします。(平成29年4月～平成30年3月)

敬称略

〈寄付〉

公益社団法人日本PTA全国協議会、高松市PTA連絡協議会、独立行政法人国立青少年教育振興機構、黒田実、信光寺、合田商会合田裕信、笠井真一郎、ハシビロ屋、北原秋夫、清滝山栄光寺池田宗弘、佐々木一子、株式会社日光商事、株式会社たまや、小川あつ、東京マラソン財団、四国新聞社、グループホーム実の里完土剛、小西フードセンター、愛染興業株式会社アイゼン片原町店、古川博司、木村医院、前川寛幸、旭商工株式会社菅谷公隆、有限会社たもや、ワールドメイト、前田由利、宮脇勉、中国アイスクリーム協会、真央タクシー藤澤吉久、本藤貴則、総本山善通寺、大村真道、有限会社完土、タリーズコーヒージャパン株式会社、プレムラワット日本事務局合同会社文屋木下豊、谷本将勝、矢野デイビット、「庵治町小さな親切」運動、東原商店、公益社団法人高松青年会議所、青木淑郎、平尾博、川井郁子、久保和彦、四宮里奈、高松中央ライオンズクラブ、カーブス、高松信用金庫元山支店、高松守成クラブ、山口宣子、宮宇地すみ子、加藤秀義、河田建子、思いやり活動まるごみ薩摩本部原田雄真、株式会社マキタ植田實、四国電力労働組合香川県本部、大和リース株式会社、第一三共株式会社四国支店、トレジャーワン・アッカ、友兼毅、内海加奈子、広瀬石油、江島唯夫、株式会社サニクリーン四国高松支店、株式会社ルーヴ、マスウド・ソバハニ、株式会社サンフローラ橘量介、香川県冷凍空調設備工業協会、東新電機株式会社東秀憲、江島繁夫税理士事務所、日本鏡餅組合事務局、JROB会女性会、東照寺、楽天株式会社ECカンパニー楽天サンタプロジェクト、安部勝久、株式会社イエロースタジオ、三越伊勢丹グループ労働組合高松三越支部、JIGEN石井英登、有限会社山地青果、伊藤恭子、こうじ歯科クリニック木村幸司、久利文代、マロニエ、一般財団法人リプレット基金事業財団、東町本若、医療法人社団仁泉会西岡医院西岡敦子、香川県立高松東高等学校陸上部、高松市赤十字奉仕団、高松キワニスクラブ、前田地区民生委員児童委員協議会、高松空港ライオンズクラブ、高松東ライオンズクラブ、神原博、吉田孝平、岡崎吉隆、高松市赤十字奉仕団川添分団、さぬき市更生保護女性会、株式会社高松産業廃棄物センター落合秀明、カワゾエ衣料センター溝渕操子、平井一也、平井寿子、日本チャリティー活動支援協会、有限会社辻造船鉄工所、株式会社坂出自動車学校高橋勇、西本雅生、野村証券高松支店青木宏和、木村万里子、風騎会、小豆更生保護女性会、大手前丸亀中学校ビルダーズクラブ一同、香川県理容組合高松支部理容ボランティア一同、香川県露店商業協同組合、四国遊技機商業協同組合日野泰昌、健康ボーリングクラブ親睦会合同茶話会、白鳥太鼓、三和電業株式会社高松支店、高橋石油株式会社高橋勲、高松グリーンロータリークラブ、自衛隊香川地方協力本部東讃地区本部、高橋國光、高松市立牟礼南小学校PTA、株式会社R. Life 小山良造、高松ロータリークラブ、Hitachi 3 Tours Championship 2016、匿名の皆様



〈招待・慰問〉

香川県露店商業協同組合、香色苑、法寿苑、弘恩苑、六車健、矢野デイビット、東町本若、小豆更生保護女性会、富士労連、総本山善通寺、赤十字奉仕団仲南支部、若葉保育園、マスウド・ソバハニ、和食レストラン和幸細井香、国分寺北部民生委員児童委員協議会、恵愛学園、「庵治町小さな親切」運動、高松テルサ、高松東ロータリークラブ、大和リース株式会社、香川県中小起業家同友会高松第8支部、さぬき市更生保護女性会、香川県立高松東高等学校、株式会社三菱東京UFJ銀行、高松市役所吹奏楽団、マニユライフ生命保険株式会社、砂原財団基金、ワールドメイトドリームサーカス株式会社、高松市赤十字奉仕団、綾川町さぬきうどん研究会、



〈ボランティア〉

香川県理容生活衛生同業組合高松支部理容ボランティア一同、一般社団法人香川ビルメンテナンス協会、新谷富子、笠井真一郎、平和祈念活動部風騎会、香川県立高松東高等学校読み聞かせボランティア、読み聞かせアクセント、四国電力労働組合香川県本部、高松BBS、学習ボランティアの皆様、環境ボランティアの皆様、ボランティアの皆様、

※ 個人名・グループ名・会社名など、順不同で掲載させていただいています。